



TCA

—NEWS—

Vol.31 新春号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (076) 442-1109 FAX (076) 442-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



冬の富山城

21世紀 あけましておめでとうございます

كل عام وانتم بخير
コラア アーム ワーアントン ベツハイラ
(アラビア語)

2001 سال کی سب سے کوئی مبارکباد
ドハザル エーク サール サブコー モーバリック
(ウルドゥー語)

С новым годом!
ス・ノーヴィム・ゴードム(ロシア語)

새해 복 많이 받으세요
セヘ・ボン・マニ・バドッセヨ(韓国語)

Boldog újévet!
ボルドック ウィイベット
(ハンガリー語)

ŠTASTNÝ NOVÝ ROK
スチャストゥニー ノヴィー ロック
(チェコ語)

Ein gutes neues Jahr!
アイン グーテス ノイエス ヤール(ドイツ語)

BONNE ANNÉE
ボナネ
(フランス語)

FELIZ AÑO NUEVO
フェリス アニョ ヌエボ(スペイン語)

Selamat tahun baru
スラマッ タフン バル(インドネシア語)

Manigong Bagong Taon!
マニゴング バゴング タオン(タガログ語)

恭賀新禧
ゴウン フウォ シン シ(中国語)

A Happy New Year!
ア ハッピー ニュー イヤー (英語)

Feliz Ano Novo
フェリス アーノ ノーボ(ポルトガル語)

To tumbeti b'iro n'iso m'akalo elamu
ya mbu la ya sika mpe boromana
トトンベデ ビノ ニオソ モコロ エラム
ヤ ブラ ヤ シカ ムベ ボナナ(リンガラ語)

সুভাগ্যবশত
スボナボボルノ(ベンガル語)

Selamat Hari Raya!
スラマ ハリ ラヤ (マレー語)

สุขสันต์วันปีใหม่
スックサン・ワン・ピーマイ(タイ語)

Buon anno!
ブオ ナンノ(イタリア語)

සුව ආලිත්තු අලුත් අවුරුද්දක් වේවා!
スバ アルトゥ アウル ダック ヴェヴァ
(スリランカ シンハラ語)

※各国の新年の挨拶をご紹介しました。

ボランティアで育てよう 富山市民国際交流協会

日本伝統文化の紹介



「茶 道」

講師
亀田文子さん

10月8日
県知事公舎

『一碗をともに』

「ウワー、ニガイ!」「オー、ワンダフル!」会場のあちら、こちらから聞こえてくる驚きの声。外国の人たちのこの声のひびきが私にとってとてもうれしい。感動がなければ発せられない言葉だと思います。

去る10月8日(日)知事公舎をお借りして行われた「国際交流茶会」には、約50名の参加がありました。その内35名が外国の人たちでした。

外国の人たちに日本の文化を少しでも理解していただきたい目的で開かれたこの会も今回で6回目を迎えました。今回はお茶の作法だけでなくお茶室の見学もしていただきました。「にじり口」より一人ずつ出入りしたり「炉」の中や「茶室の造り」など、狭い空間に凝縮された日本の美の世界を熱心に観察しておられたようです。

文化交流は、異文化の理解と、人種の壁を越え、互いに親睦を深め、平和で豊かな生活をするのが目的であります。

今回の茶会が大変盛大にたのしみながらできましたのも、会員の皆様が心をこめてそれぞれにお世話された結果だと思います。

あたたかいご協力に心より感謝を申し上げます。

(亀田文子記)



文化交流委員会

外国人お嫁さん交流会



「日本の正月料理」

講師
密田裕子さん

11月30日
エルフ富山

日本の男性と結婚した人や家族で富山に生活している中国・台湾・タイ・マレーシアなどの外国人のお嫁さん達に「日本のお正月をおせち料理で迎えましょう」とお正月用の料理の講習会をしました。

長寿や子宝や豊作を願って作るおせち料理のいわれを聞きながら、たのしく作りました。

おせち料理(祝い肴)

田作り・結び昆布入り筑前煮・エビのクリームフライ・たこと大根のドレッシングあえ・紅白だんごの清し汁

Party「さようなら2000年」

12月21日 当センター

「2000年を振り返って、希望の21世紀を明るく迎えましょう!!」と、子供たちも一緒に大喜びで楽しいパーティを催しました。

ボランティア委員会

TCAパンフレット改訂



TCAパンフレットが新しくなりました。今回で3回目の改訂となります。

国連の旗の色「スカイブルー」にTCAロゴマークがデザインされています。

「あなたもいろんな活動に参加しませんか」と、会員募集の工夫があったり、協会の紹介、委員会活動などが明るい色彩で仕上がっています。

広報委員会

JET青年との富山市近郊の名所探訪親善の集い



「富山市内一日探訪バスツアー」

9月23日
五百羅漢

9月に赴任したばかりのJET青年等12人と国際教養委員会通訳ガイドのメンバーは富山近郊の名所探訪をし、親善を深めました。通訳ガイドのメンバーは、日頃の語学練習の成果を実践の場で発揮しました。生憎の雨降りでしたが内山邸では折紙を教わったり、外国人にとっては見るもの、聞くもの、触れるもの全てが珍しく新鮮でワンダフルを連発。この日一日で富山市民との距離が一挙に縮まりました。

〈コース〉県庁前出発、五百羅漢、民俗民芸村、内山邸、水墨美術館、科学文化センター

International Speech Academyクラス

- ・テーマ 富山県と世界の関わり
～富山県内企業の経済活動～
- ・講師 北陸銀行国際部主任 宮本武志氏
- ・日時 11月21日(火) 18:30~20:00
- ・場所 当センター
講話・座談・討論などすべて英語で行われました。

多国言語文化交流サークル

第5回 10月7日(日)	チェコ語	講師 ブランカ アーノルド氏
第6回 11月4日(日)	インドネシア語	講師 ファディラ ハシム氏
第7回 12月2日(日)	スワヒリ語	講師 フィリップ マーグ氏

※第8回は1月13日(日)広東語を予定しています。ゾンカ(ブータン)・ブラジル ポルトガル語の計画もあります。

国際教養委員会

心^{しん}の民間の国際交流団体

UIFA 浦安市国際交流協会との出会い

浦安市は1955年（昭和30年）に16,398人（うち外国人は5人）だった人口が、1988年（昭和63年）には10万人（うち外国人は約1,000人）、そして今年2000年には人口が13万人と、急激に人口が増えた市です。特に、現在、浦安市に住む外国人は約2,400人（人口の1.85%）。出身国も65カ国にわたり、世界中の人が一緒に暮らしているまちになってきました。

このような状況の中、市では「外国人に住みやすいまちは日本人にも住みやすいまち」を目指して、さまざまな取り組みをしてきました。この「浦安市国際化の進展」に一緒に取り組んできた浦安市国際交流協会から、その幅広い活動を学ぶことを目的に訪問しました。

浦安市役所に到着すると、以前に当協会で地域の国際交流協会の運営・活動について講演いただきました辻村聖子浦安市国際交流課長が出迎えておられ、久しく再会いたしました。会議室での研修交流会では、藤岡浦安市国際交流協会会長はじめ、理事の方々、ラビンダーN・マリク浦安在住外国人会会長が出席して浦安市国際交流協会を紹介して下さいました。意見交換では

- ・交流協会の組織について
- ・理事や運営委員の選任や活動について
- ・委員会の名称、活動の連携や広報活動について
- ・事業の運営や参画について

など、それぞれの協会のちがいと努力していることを知ることが出来ました。

この研修で学んだこれらのことを協会の発展の参考にしていきたいと思います。

今回の研修会には、会員21名が参加しました。長距離のバス旅行でしたが、車中は楽しい会話で親睦し、また、最近話題の多いお台場を都市観光したり、ディズニーランドで遊んだりとプラスαの研修もたのしみました。

“はじめての研修”

協会会員 姜 慶淑

今日の夜はちょっとさむい。しかも雨まで降っている。私が富山市民国際交流協会の会員になってからはじめて参加する国内研修です。バスに乗っていいよ出発です。研修生は21名。平均年齢はちょっと高い？うきうき、わくわくした気持ち。しばらく走ってバスの中が寒くなって皆さん大騒ぎ。原因は足もととのヒーターの栓がしまったまま。《運転手さん、ちゃんと点検してよ！みなさん若い人ばかりでさむがりやですから》少し眠ったかな…。おや！いつのまにか東京に到着。午前6時くらい。簡単に顔を洗って食事をしてからお台場に行きました。モノレール“ゆりかもめ”に乗って2回も往復（わけあり）。

次はフジTVを見学。みなさん童心に返って写真を撮りパチパチ、もちろん私も。ところでほんもののタレントは居たかな？フジTVを後にし、食事Time。楽しいお昼。料理はスープがとてもおいしかったかな？さて、これからいいよまに待った浦安市国際交流協会研修です。まず、浦安市国際交流協会のスケールの大きさにビックリ！会員の年齢も若い。富山市民国際交流協会の活動にどれくらい役立つ事になるのだろう！おたがいに質問し合いながら意見をのべる。一人ひとりが自由に意見などを言って語り合える場所だった。当協会のみなさんは、浦安国際交流協会の年間予算をうらやましいと思ったはず。（富山市長様、もうすこし予算の事よろしく願います。）でも、少ない予算で富山市民国際交流協会ス

いま、世界はお隣りどうし
Hand in Hand across the World

浦安市国際交流協会（U.I.F.A.）は、人と人をつなぐ『いま、世界はお隣りどうし』を合言葉に、1987年から市民を主体に9つの専門委員会を中心に、それぞれ趣向を凝らし、多岐にわたった活動を企画・運営されています。

それに加え市役所機関が国際化に対応した行政サービス、すなわち『主要国際交流施策』を掲げ、官民一体となって国際交流に取り組んでいることに感心しました。

例えば、
【国際交流課】…常任アドバイザー5名・外国人相談窓口（8言語対応）、国際交流ボランティア制度、医療対話集（5言語）など11項目。

【情報政策課】…情報化による国際化の推進など4項目。

【広聴広報課】…浦安市案内図（英語併記）、市政映画（英語版）など6項目

【人 事 課】…職員の全国市町村国際文化研究所への派遣研修など5項目

【防 災 課】…防災パンフレット（英語他5カ国語）など5項目

【中央公民館】…外国人のための日本語教室の開催など2項目

【中央図書館】…利用案内（英語版）の作成など10項目

【市民スポーツ課】…各種申請用紙の英語併記など6項目

また、保育所、幼稚園、小中高で、それぞれの国際理解教育を推進し、商工会議所も独自の国際交流を展開しています。

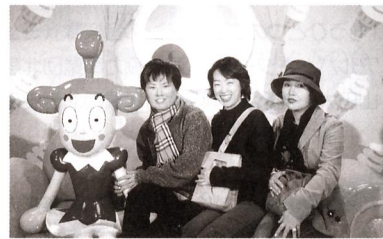
さらに、外国人同士の親睦と相互の協力を深め、さまざまな事業を通じて市民とのコミュニケーションを図る目的で、浦安在住外国人会（U.F.R.A.）が1986年に設立され、難民救援・ホームレス支援のためのチャリティ・ショーなどを行っています。

平成12年度	浦安市国際交流協会(U.I.F.A.)	浦安在住外国人会(U.F.R.A.)
会 員 数	・一般会員 1,070人 ・学生会員 65人 ・団体会員 23団体	・会員数 151人 (36カ国)
市 補 助 金	10,800千円	1,000千円
会 費 収 入	1,050千円	110千円
事 業 費 収 等	14,964千円	3,745千円
総 予 算 額	26,814千円	4,855千円



左から辻村 聖子(浦安市国際交流課長) 日比野介彦(元会長) 藤岡 順次(会長)
ラビンダーN・マルク(浦安在住外国人会会長) 理事の方々

タッフのみなさん、よくやっていると思う。改めて感心してしまった。浦安市国際交流協会は大きな行事、活動がきっちり基盤が整っている。反面、私たちの富山市民国際交流協会は家庭的な雰囲気ではんとうの市民レベルの交流をしていると思う。富山市民国際交流協会のみなさんが何かを感じ、そして考え、実際にそれを行動に移しているから、私にはいつもみなさんのそういった気持ちや強い思いがとてもよく伝わってくる。私も見習わなくちゃ！私の初めての研修の感想は、それぞれの協会のよいところが分かったことです。いろいろな方たちとふれあうことは、よい本を読んで心を豊かに耕すのと同じくらい私たちにとって大切なことだと思えました。みなさん下手な文章ですみません。来年度活動スケジュールを決める時は、私もスタッフになりたい。



フジTVスタジオにてコニーちゃんの隣

姜 慶淑さん（韓国出身）は、「富山が好きなのよ～、みんなが好きなのよ～」と言い、ご主人と大学生と高校生の息子さんたちと立山町に住んでいます。そして、当協会をはじめ、あちこちでハンガルの講師や、たくさんのボランティア活動をして、多くの人たちによろこばれ感謝されています。

2000 国際交流 フェスティバル

2000年11月11日(土)・12日(日)
富山市民プラザ&大手モール

小川弘実行委員長の開会宣言で「国際交流フェスティバル2000」が始まりました。フェスティバルは、国際交流・国際協力団体等の参加とボランティアの協力により、各種の催事とおして市民と外国人との交流を行い、また、関係団体の国際交流や協力に関する活動の啓発及び情報を広く発信する。そして、多文化へのふれあいを通じて、地域国際化に対する理解を高めることを目的に行われました。

富山在住の留学生や研修生らが、民族衣装でそれぞれの母国語で「こんにちは！」と挨拶をし、開会を盛り上げました。また、幼稚園のかわいい子供たちも世界のうたを歌ったり、異国情緒もたっぴりに会場はたいへん賑わって友好と交流の輪を広げました。



野外ステージ

11日

- 13:00～ オープニング
- 13:15～ 外国人カラオケ大会(県内在住の皆さん)
- 14:35～ アメリカンフォークソング(富山WHYランゲージソサエティ)

12日

- 11:00～ フォークソング(ストリートミュージシャン"僕")
- 11:30～ シンセサイザー演奏(ダビッド ファリグロ氏)
- 12:30～ アメリカ縄跳びで遊ぼう(ジャネット ロック氏)
- 13:00～ ジャグリングとバルーン(風船)アート(ジャグラーズ)
- 13:30～ カザフ族の民族楽器演奏(アイティ ムラティ氏)
- 14:00～ アメリカンフォークソング(富山WHYランゲージソサエティ)
- 14:20～ 中国の歌合唱(富山・中国ネットワーク)
- 14:40～ 合唱(富山市民国際交流協会 ハングル、中国語、日本語講座)
- 15:00～ ブラジル音楽演奏(県内在住の皆さん)



2階アトリウム

11日

- 13:15～ 子供たちの歌(愛護幼稚園児)
- 13:15～ バザー・呈茶コーナー(国際ソロプチミスト富山)
- 13:40～ 「もうひとつのプレーメンの音楽隊」(ミュージカル劇団 歌澄奏)
- 15:00～ アルパとギター演奏(国際協力事業団北陸支部・とやま国際センター)
- 16:00～ 山田太一氏講演(国際協力事業団北陸支部・とやま国際センター)

12日

- 10:00～ 和紙人形しおりづくり他(高岡市国際交流協会、高岡フィンランド協会)
- 11:00～ ヨーガ(ヨーガ研究所指導員 下野博明氏)
- 12:30～ マレーシアの遊び(富山大学マレーシア留学生)
- 14:00～ 中国雑技「柔術、太極拳、太極剣」(常 玉書、秀麗英姿の皆さん)
- 15:00～ ピアノコンサート(日独友好協会富山)
- 16:00～ 室内楽コンサート(桐朋オーケストラアカデミー留学生)

11日 12日 民族衣装試着&記念撮影コーナー/パネル・写真展示



世界の国から「こんにちは」

3階マルチスタジオ

11日

- 13:15～ 日本語の教え方(日本語教師会ゆうゆう)

12日

- 10:00～ 日本語レッスン(日本語教師会ゆうゆう)
- 11:30～ エジプト・アラビア語講座(アテフ アブドゥル モネム氏)
- 13:00～ ドイツスライド紹介(日独友好協会富山)



3階A Vスタジオ

11日

- 13:15～ 講演会「バングラディッシュの子供達の現状」(婦翔会富山支部)
- 14:45～ 英語スラング・イディオム講座(レナ リング氏)

12日

- 10:00～ 英語ふるさと紹介・アメリカオレゴン州(フィリップ ケニー氏)
- 11:00～ ワークショップ・コーヒー生産ゲーム(とやま国際理解教育研究会)
- 13:00～ 地球環境ワークショップ(生活ネット研究所)



3階調理室

11日

- 15:00～ 日本のお菓子交流会

12日

- 10:00～ フィリピンのお菓子交流会
- 14:00～ ロシアのお菓子交流会



4階アンサンブルホール

12日

- 13:00～ 外国人による日本語弁論大会(富山県青船会)

大手モール野外ブース

富山の国際交流・協力団体大集合
(活動紹介、手工芸品等販売、国際協力バザー)
留学生のお国自慢料理販売
(韓国、中国、ブラジル、ベトナム、マレーシア)



11/11

2階
アトリウム



アルパとギター演奏

「アルパとギター 演奏」 & 山田太一氏 講演「小さな体験から」

アルパとギターの演奏では、ラテンミュージックなどでもよく知られている曲目もあり、楽しそうに体でリズムをとりながら聴く人たちもいました。アルパ奏者ルシア塩満さん(福岡県出身)は日本とパラグアイの文化交流に大きく貢献されています。

山田太一氏は、シニア海外ボランティアでパラグアイに派遣された知人の招きで現地を訪れて、そこで見たり知ったりした体験の中から国際交流・理解・協力について演題「小さな体験から」を講演されました。また、その時出会ったアルパの演奏・音色に魅せられた思い出も話されました。



11/11

11/12

3階
調理室



ロシアのお菓子で交流

～日本・フィリピン・ロシア～ 「お菓子交流会」

日本 ...三色団子 だんごをまるめる作業が、とても楽しそうでした。芋ようかん 試食には、たくさんの外国の人が集まりにぎわいました。

フィリピン ...ギナタン・ピログピログ (タピオカ、ジャックス フルーツ、フィリピンのバナナ入りのココナッツ デザート) 初めて見るフルーツにびっくりしました。特に、フィリピンバナナは型も丸く味もさつまいも風でした。

ロシア ...リモナイエ ピチニエ (レモンクッキー)、ショ コラドンヤカウバスカ (チョコレートサラミ) 材料は、なじみのあるものばかりでしたが、型はユニーク、味も一味違っていました。

・講師は富山在住の外国人の主婦 ボランティアスタッフ 当協会会員

11/11

11/12

3階
マルチ
スタジオ



直接法によるハンガリー語のレッスン

「日本語の教え方」「日本語レッスン」

「日本語の教え方」では、日本語を教えることに関心のある人たちを対象に「ましようか」の教え方を例にとりて直接法による日本語の教え方の一端を紹介しました。そしてハンガリーのユーディトさんにハンガリー語によるハンガリー語のレッスンを行ってもらい媒介語を使わない直接法のレッスンを体験してもらいました。

また、「日本語レッスン」では、日本語を学んでいる人たちと日本語教育に興味のある人たちを対象に日本語の公開授業を行いました。文型「ましようか」、体の部分を使った慣用句「落した落した」やBingoなどゲームを行いました。

11/11

4階
アンサンブル
ホール



熱弁する包 龍梅さん

「第21回とやま外国人による日本語弁論大会」

外国人の立場から見た日本や富山などを知ること、地域社会における国際理解・国際親善を高めることを目的として開催されました。ベトナム・インドネシア・中国・韓国・ブラジル・アルゼンチン・台湾からの留学生や研修生11名が参加し、ラオスのブンシュ・サイボンさんと中国の魏 名婕さんの司会で進められました。

富山国際学院生の包 龍梅さん(中国)は、「私と富山の人々」という演題で「日本のお母さん」を紹介して最優秀賞を受賞しました。

11/11

11/12

大手モール
野外ブース



賑わうブース

マレーシアの
自慢料理作り

参加団体

AJA FOUNDATION/アジア子供の夢/アジアの仲間たちの会/ウィメンズウィングトヤマ/オイスカ富山県Fレディーズ/言語交流研究所ヒップファミリークラブ/国際協力事業団北陸支部/国際ソロプチミスト富山/青年海外協力隊富山県OB会/高岡市国際交流協会/高岡フィンランド協会/富山医科大学外国人留学生会/富山県青船会/富山県青年海外協力隊を育てる会/富山県青年国際交流機構/富山県日韓親善協会/とやま国際センター/とやま国際理解教育研究会/富山市翼の会/富山市民国際交流協会/富山大学韓国留学生会/富山大学マレーシア留学生協会/富山・中国ネットワーク/富山日豪ニュージランド協会/富山WHYランゲージソサエティ/富山ユネスコ協会/富山ライオネスクラブ/富山ライオンズクラブ/日独友好協会富山/日本語教師会ゆうゆう/婦翔会富山支部/もっと知ろうラオスの会

寄稿

ご寄稿ありがとうございました。これからも、みなさまの声を届けていきたいと思いをします。よろしくご協力下さい。

おめでとう日本

秦皇島市日本語研修生
王 建華さん

9月4日、私にとって記念となる日でした。その日は日本の国に足を踏みだして、みずから日本を体得しはじめました。

今回、富山市海外研修生として日本に来るというチャンスに恵まれて、日本語の勉強を強化したり、日本の文化・風俗・習慣を深く知ったりして、とても嬉しく思います。これは私の生涯の大切な記憶の一部になるだろうと思います。日本に来て富山の友人から親しくしていただきました。富山県人の情熱、親切が私に深い印象を留めました。

文化交流には、映画、書籍、音楽などの働きを低く評価すべきではないということです。私は日本の映画に影響を受けてはじめて、日本語を勉強したのです。中国は開放政策を実行して以来、いろいろな外国映画を輸入しました。その当時、私は日本映画を見ると映画の中の日本人の豊かな生活ぶりや先進的な科学技術の画面に驚きました。それから、私は日本がもう発達した国になって、学ぶべき処がいっぱいありますし、中国が日本に近くて、日本語の中には、漢字もありいずれもアジアに属しますから、両国の間の交流がますます盛んになるだろうという思いをして日本語の勉強をはじめました。

中国の学校の地理科目のテキストには、「日本が「島国」で大小6,800あまりの島があり、日本は「山国」とも言い、山地の面積は国土の68%を占め、森林の資源はとても豊富です」と書いてあります。

飛行機で日本の空を飛んでいて窓を通してこれらのテキストから習得する知識がいきいきとして私の目の前に現れた時、日本の景色の美しさにびっくりさせられました。島は紺べきの海に囲まれ、うねりつづいた山脈が緑に覆われて、家が点々と見事にちらばっているのが見えて大きな庭園に身を置いているような感じが湧いてきました。

人の話では、日本は古代の東洋文化にも触れますし、

現代文明も体験できる国家で日本はまさに東西文明の集大成の国ということは過言ではないということです。

中国に居た時、私は何回も西安を遊覧

しました。西安での古い城、佛教の大小の雁塔、世界で八大奇跡を誇る秦の兵馬俑がとても印象的でした。

今回、富山市役所のご好意で京都の名所古跡を見物しました。京都が古い長安（今の西安市）を真似して作った都市ということかも知れませんが、京都の古い建築物の風格とか道路の配置などは西安によく似ていて、なんとなく親近感がある気がしました。京都で金閣寺の立派、銀閣寺の優雅、清水寺の趣き、および平

安神宮の雄大、御所の素朴などを楽しみました。これらの名勝を見て、日本人の美しさに対する理解、美しさに対する追求がよく分かるようになりました。同時に日



金閣寺にて

本人が先進的な東洋文化を見事に吸収し、自国の文化の中に融入するということを工夫していることに感じました。

私は、日本の特有の歴史と文化の雰囲気の中に浸ったうちに、中国と日本は一衣帯水で、各分野で友好交流を行い、長所を取り短所を補うことが中日両国の経済の発展、文化の進歩ということに対して非常に重要だと思いました。

東洋文化が日本の国民の心の中に根を下ろしていると強く感じました。街の通りを散歩して、もし、日本語の発音と中国語の発音がぜんぜん違うものではないとすれば、日本ではなく中国にいる感じがあります。

東洋文化の粋である「勤・誠・知・礼」は、ここできれいに説き明かされました。工場であろうと、職場であろうと、お店であろうと、いずれもまじめに勤しみ働いていた日本人の姿が見えますし、礼儀正しい人を見ることができます。

日本人は、心の中に、これらの精神的な財産を抱きながら、西洋科学技術を学んだからこそ、日本は短い時間に経済・科学技術が世界の先進国の列に入ることになったのです。おめでとう、日本！

王 建華さんは、中国秦皇島市開発区ハイテク技術創業センターに勤務して、外国企業の誘致や外国資本の投資や観光を勧誘する仕事をしていらっしゃいます。昨年の9月、6ヶ月間の予定で富山市の行政課に研修生として派遣され、日本語や日本の行政・文化などについて勉強中です。



当センターにて

メコン川洪水(カンボジア・ベトナム)緊急募金のお願い！

(ユニセフ(国際連合児童基金)では国際的な支援を呼びかけており、当協会へも「緊急募金」のお願いがありました。)

カンボジア・ベトナムを流れるメコン川の大洪水でカンボジア・ベトナムの子どもたちが栄養不良と感染症の危険にさらされています。また、学校や教材なども失われたため学校へ通うことも出来ません。この洪水に被災した子どもと女性たちのためにみなさまのあたたかいご協力をお願いします。

みなさまの善意は(財)日本ユニセフ協会を通して贈ります。

秦皇島市友好訪問団歓迎会

10月14日から開催された「とやま国体秋季大会」に招かれて、富山市を訪問中の周衛東副市長を団長とする秦皇島市友好訪問団一行5人を迎えて、秦皇島市友好訪問団歓迎会を開催いたしました。交流交歓会では、カラオケを楽しんだり全員で中国の歌や日本の歌を合唱したりして友好を深めました。周衛東副市長、鄭泉体育運動委員会主任ら、訪問団一行は「とやま国体秋季大会」の開会式や競技を観覧して帰国されました。



10月14日
富山県民会館
8F「キャッスル」

全員で「草原情歌」や「海はふるさと」を合唱

北陸都市国際交流連絡会 例会に参加して

事務局長 町村 紀弘

当連絡会は富山、石川、福井県の21市及び12の国際交流協会が加盟しております。

去る11月8日～9日、石川県珠洲市で例会が開催されました。

例会はまず、珠洲市在住の元銀行員でABCアカデミー代表の間谷嘉夫氏から「海外経験を通じて学んだこと」と題して講演がありました。

ヨーロッパと日本の企業のビジネスや労務に対する考え方の違いについて話されました。

引き続き、意見交換を行いました。金沢市では在住外国人の住民施策を総合的に推進するため、プロジェクトチームを設置して調査、研究を行っていること。小松市では10万余の人口に対して約1700人と外国人（内、ブラジル約1,300人）が多く、各種支援施策に苦勞していること。金沢市と松任市の協会からは部会やボランティアの活用の問題についてそれぞれ報告があり出席者から質問や意見が出されました。

終了後、見附島を間近に望む宿舎で、参加者が親しく交流を行って楽しい例会を終えました。

お知らせひろば

お申し込み・お問合せは当協会まで
TEL 442-1109 FAX 442-3807

新春国際交流のつどい2001

- ・と き 2月3日(土) 12:00～15:00
- ・ところ 富山駅前 CiCビル 5F 多目的ホール
- ・会 費 2,000円(外国人 1,000円)

※外国の人たちと一緒に新春を祝い交流しませんか。

海外研修

- ・と き 2月9日(金)～13日(日)
- ・ところ ハワイ
現地の友好団体訪問・交流・市内観光などを行います。
- ・人 員 20名程度(定員になり次第締切ります)
- ・参加費 160,000円

異文化交流しませんか！

行 事 名	と き	と ころ
新 年 の 集 い	1月21日(土) 13:00	当センター
もっと知ろう世界の街	2月18日(日) 13:00	〃

ボランティア講座

- ・テーマ 「女性の生き方」
- ・講 師 政二 俊子 氏(当協会前理事)
- ・と き 1月20日(土) 13:30～15:00
- ・ところ 当センター

国際交流カレッジ

- ・テーマ 未定(市民レベルの国際協力に関するもの)
- ・講 師 ブイチ・トルン氏
豊田市国際交流協会事務局長
- ・と き 2月20日(火) 14:30
- ・ところ 当センター

お嫁さん交流会(お菓子づくり)

- ・と き 2月22日(木) 10:00
- ・ところ 富山市民プラザ 3F 調理室

和服で和菓子と抹茶 W.W.T

- ・と き 2月18日(日) 13:30～16:00
 - ・ところ サンフォルテ 4F 和室
 - ・人 員 20名(定員になり次第締め切ります)
 - ・参加費 500円
 - ・問合せ WWT会員 芳田 TEL 076-432-6816
- ※着付けをしますので安心してご参加下さい。

JET世界まつり

- ・と き 3月4日(日)
- ・ところ 黒部市コラーレ

春節を祝う会 富山・中国ネットワーク

- ・と き 1月21日(日) 11:30
- ・ところ 富山市立奥田公民館

「北東アフリカ緊急募金」にご協力ありがとうございました。

みなさまのあたたかい善意は、(財)日本ユニセフ協会を通して贈りました。(第1回(12月末)募金額 11,332円) これからも引き続いてご協力をお願いいたします。

交流あれこれ

国際ほのぼの大合唱

第16回とやま県童謡フェスティバルでは、童謡や唱歌、アニメソングなどが歌われました。そのフェスティバルの第2部に行われた「国際ほのぼの大合唱」では、県内の国際交流員や研修生らが市民といっしょに世代を超えてアメリカ（トゥインクル トゥインクル リトルスター）、

中国（小燕子）、韓国（テレビジョン）、ロシア（カチューシャ）、ブラジル（カイ、カイパラファン）、日本（ゆうやけこやけ）の歌を母国語で合唱し、親子連れが夢いっぱいのステージを楽しみました。（とやま童謡の会などで組織する実行委員会が主催）



11月23日 オーバード・ホール

豊田市国際交流協会

ボランティアグループ Alpha(アルファ) から学ぶ

日本語教師会「ゆうゆう」

当センター会議室でボランティアグループ Alpha 代表 木下周治氏から、アルファの組織概要や活動内容・日本語教室の内容などについていろいろお聞きしました。こどもの日本語クラスでは、こどもたちの好きなこと、たとえばサッカーなどを通して日本語に親しむようにするというお話など興味深くお聞きしました。

全国各地に、このような日本語ボランティアグループがあることは知っていましたが、こうして直接そのひとつのグループのリーダーとお話しできたことは、同じ仲間がたくさんいて、みんながんばっているということが実感でき、そして勇気づけられ、これからの私たちの活動のエネルギーをもらいました。

富山においては、富山市民国際交流協会が、富山における日本語ボランティアの拠点となっていますが、ますます充実し、また発展して、有意義な日本語ボランティア活動が展開されることを願っています。そのために、できるかぎりのことをして、一緒にがんばっていただけたら、と思いをあらたにしました。

（顧問 原 和子記）

にこにこわくわく友達になろう集会 ～世界の仲間と心をつないで～

12月2日（土）富山市立岩瀬小学校で、マレーシア、スリランカ、タイ、韓国、ハンガリーなど県内在住の外国人や留学生、青年海外協力隊員OBら7人を招き、「にこにこわくわく友達になろう集会」が行われました。

外国の人たちから一人ひとりの自己紹介、それぞれの国の言葉や習慣、あそびを学んだ後、みんなでクイズやじゃんけんゲーム、音楽に合わせた踊りなどで交流し、たのしいひとときを過ごしました。

この集会は約5年前から開かれています。



ワサンタ・ベレラ（スリランカ）さん

バスツアーで社会見学

W.W.T.（ウイメンズ ウイング トヤマ）は、ハンガリー、インド、ロシア、中国など富山在住の外国人の人たちとバスで富山市内の社会見学をしながら交流しました。



11月26日 池田屋安兵衛商店

「とやま健康パーク」では、足の裏を刺激する歩道を歩いたり、国の重要文化財に指定されている北前船回船問屋「森家」や源ますの寿し本舗など産業や歴史を訪ねました。

青少年国際交流事業事後活動推進大会 富山大会 日本青年国際交流機構第16回全国大会 第7回青少年国際交流全国フォーラム

総務庁や地方公共団体等が行う青少年の国際交流事業の参加青年OBなどが、全国から約200人富山に集まりました。

富山国際大学 永田円了教授の「創造的問題解決の手法」と題した記念講演のあと、富山在住の外国人の人たちも参加して、環境教育、自分の町でできる国際ボランティア（外国人の医療問題など）、郷土とやま土人形絵付けなど7つの分科会に分かれて意見交換しました。



11月18日～19日 富山観光ホテル

～未来へはばたく女性の翼～

第8回富山市女性海外派遣団研修報告展

昨年8月21日から11日間、シンガポール、マレーシア、タイを訪問し、国際的視野を広げると共にホームステイ等で交流を深めてきました。視察研修結果を、「福祉」「教育」のテーマで報告展を開催。



12月3日～ 当センターロビー

編集後記

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。21世紀。もう、新世紀に一步踏みだし希望の明日へ歩きはじめました。

今日、国際交流は、友好親善、国際理解、国際協力活動を行政と民間が協力し合って行い、その主役は市民であること。さらに、その時々合った国際交流を進めることが必要だと思います。21世紀をむかえ草の根の善意の心を結集し、真の国際化を進め、地球市民意識を育み「市民による多文化共生の社会づくり」を中心となって展開していくことが国際交流協会に期待されているのではないのでしょうか。

さて、TCA-NEWSも発行から31回を数えるまでになり、皆様にお届けすることができました。広報委員会の役割は、広報誌などを通して協会の活動をPRし、会員相互の役割りと親睦のための情報を提供すると共に、会員の募集に努めることにあります。

今年も、ご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、表紙でご紹介しました新年のごあいさつは、当協会に集う外国人の人達からのご協力によるものです。

広報委員長 岡田昌代